

## 趣意書 阪神淡路大震災20周年競基弘賞基金

謹啓 皆様におかれましては、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、来年1月で阪神淡路大震災から20年を迎え、競基弘賞も10年を数えます。

競基弘賞は1995年1月17日に阪神淡路大震災で倒壊したアパートの下敷きになり23歳の若さで亡くなった、当時神戸大学大学院の修士1年生であった競基弘氏にちなんで、レスキューシステムの研究開発に顕著な貢献のあった概ね40歳未満の若手の研究者・技術者を表彰し、研究開発を奨励することを目的とした賞です。競基弘氏は神戸大学でロボットの研究をしており、将来は人を癒すロボットの研究開発に取り組む夢を持っていました。本賞は競基弘氏の遺志を継ぎ、人を助けるレスキューに関連する研究開発に対する業績を表彰の対象としています。

本表彰事業は特定非営利活動法人国際レスキューシステム研究機構の事業のひとつとして、阪神淡路大震災から10年を経た2005年1月17日から開始され、工学・医学・心理学などの専門家を委員とした選考委員会の議を経て受賞者を決定し、年1回授賞式を執り行っております。これまでに、学術業績賞9名、技術業績賞8名、特別賞5名（海外2名）と1団体に授賞させていただいております。受賞者の中には、2011年の東日本大震災において災害対応に用いられたレスキューロボットシステムの開発や導入に携わった方々もおられ、まさに本賞がレスキューシステムの研究開発に携わる方々の支援を継続してきた証ではないかと考えております。

また、2009年からはレスキューロボット、レスキューシステムを志す研究者や技術者の裾野を広げるため、小中学生対象のロボカップジュニア IRS 賞、高校生・高専生・大学生対象のレスキューロボットコンテスト奨励賞、大学生・大学院生対象のレスキュー工学奨励賞を設け、レスキューに関わる様々な活動を支援しております。さらに、今年度は医学部門業績賞および心理学部門業績賞も設け、緊急医療やメンタルケアに携わる若手の医師・看護師・臨床心理士・研究者の方々を表彰させていただく予定です。

東日本大震災では地震動だけでなく津波さらには原子力発電所の事故が複雑に絡み合った大規模な複合災害であり、様々な問題が露呈しました。福島第一原発の廃炉には30-40年の歳月を要し、この大きな課題を次世代へ引き継がなければなりません。この日本を復旧復興させるために志ある若者を奨励し支援することは重要だと考えます。

本事業は、趣旨に賛同いただける関係各位からの寄付によりその表彰活動を行っております。これまでに15,546,920円（平成26年4月10日現在）のご寄付を頂戴しております。阪神淡路大震災から20年、競基弘賞設立から10年の節目に、阪神淡路大震災20周年競基弘賞基金を募ることといたしました。頂戴したご寄付はこれまでの基金に繰り込んで、趣旨に沿って大切に使用させていただきます。なお、ご寄付いただいた方々にご了解をいただき、お名前を国際レスキューシステム研究機構のホームページに掲載させていただいております。

是非、皆様方のご賛同を頂きご協力を仰ぎたく、ここにお願い申し上げます。

謹白

平成27年1月吉日

発起人一同

発起人代表	京都大学教授 国際レスキューシステム研究機構副会長	松野文俊
発起人	東京大学教授	浅間 一
	大阪大学副学長	池田雅夫
	国際レスキューシステム研究機構理事	石黒 周
	名古屋工業大学学長	鶴飼裕之
	元(社)日本ロボット学会会長	内山 隆
	京都大学教授 (社)日本心理臨床学会理事	皆藤 章
	電気通信大学名誉教授・前学長	梶谷 誠
	カーネギーメロン大学ワイタカー記念全学教授	金出武雄
	神戸大学学長補佐	佐伯壽一
	システム・バイオロジー研究機構会長	北野宏明
	兵庫県立工業技術センター特別顧問 神戸大学名誉教授・元副学長	北村新三
	内閣府総合科学技術・イノベーション会議議員	久間和生
	京都大学教授 日本集団災害医学会評議員	小池 薫
	裏千家前家元 (公)ロータリー日本財団理事長	千 玄室
	(一社)神戸大学工学振興会(KTC)理事長	藪 忠司
	神戸大学名誉教授 国際レスキューシステム研究機構理事	高森 年
	神戸大学特命教授	瀧 和男
	東京大学名誉教授 国際レスキューシステム研究機構理事	竹内郁雄
	神戸大学教授	多田幸生
	東北大学教授 国際レスキューシステム研究機構会長	田所 諭
	名古屋市立向陽高等学校校長	津金倫明
	筑波大学教授	坪内孝司
	京都大学名誉教授・元総長 元国立国会図書館長	長尾 真
	鹿児島純心女子大学 人間科学研究科長	久留一郎
	東京工業大学名誉教授 国際レスキューシステム研究機構理事	広瀬茂男
	名古屋大学名誉教授 名城大学教授	福田敏男
	神戸大学名誉教授	藤井 進
	(公財)船井情報科学振興財団理事長 船井電機(株)取締役会長	船井哲良
	日本赤十字社医療センター国際医療救援部部長 室蘭工業大学客員教授	榎島敏治
	東京大学名誉教授 元電気通信大学学長	益田隆司
	(一社)神戸大学工学振興会(KTC)理事	宮 康弘
	東京いのちのポータルサイト前理事長 早稲田商店会相談役	安井潤一郎
	芝浦工業大学教授 筑波大学名誉教授・元副学長	油田信一
	神戸大学教授 国際レスキューシステム研究機構理事	横小路泰義
	神戸大学工学部同窓会CSクラブ会長	吉岡秀典

各位

趣旨にご賛同いただけます方は、以下の口座へ振り込みをお願い申し上げます。

個人 一口1千円とし、5口以上で何口でも結構です。

法人 一口1万円とし、何口でも結構です。

添付の振込用紙をお使いいただければ幸いです。

募金の方法

(1) 個人 一口1千円とし、五口（5千円）以上

法人 一口（1万円）以上

(2) 振込先 **NPO 法人国際レスキューシステム研究機構**

郵便振替口座番号 00290-0-61912

(3) 問い合わせ先

〒653-0042 神戸市長田区二葉町7丁目1番18 地域人材支援センター1階

競基弘賞事務局

TEL: 078-641-2840 FAX:078-641-2841

URL: <http://www.rescuesystem.org>

E-mail: [info@rescuesystem.org](mailto:info@rescuesystem.org)

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟 京都大学工学研究科 機械理工学専攻

TEL: 075-383-3593 FAX:075-383-3595

E-mail: [matsuno@me.kyoto-u.ac.jp](mailto:matsuno@me.kyoto-u.ac.jp)

松野文俊